



2019年6月7日

各位

会社名：株式会社システム デイ
代表者：代表取締役会長 堂山 道生
(コード番号：3804)

問合せ先：専務取締役管理本部長 藤田 雅己
電話：075-256-7777 (代)

令和元年10月期第2四半期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成30年12月17日に公表いたしました令和元年10月期第2四半期累計期間(平成30年11月1日～平成31年4月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 令和元年10月期第2四半期累計期間の業績予想数値の修正(平成30年11月1日～平成31年4月30日)

(1) 連結

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	1,670	233	231	156	24円04銭
今回実績(B)	1,761	354	353	240	36円99銭
増減額(B-A)	91	121	122	83	—
増減率(%)	5.4	52.1	52.9	53.8	—
(ご参考)前期実績 (平成30年10月期第2四半期)	1,842	295	293	198	30円60銭

(2) 個別

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	1,616	231	229	155	23円99銭
今回実績(B)	1,731	358	357	245	37円81銭
増減額(B-A)	114	126	128	89	—
増減率(%)	7.1	54.8	55.7	57.5	—
(ご参考)前期実績 (平成30年10月期第2四半期)	1,806	295	293	199	30円75銭

2. 修正理由

当第2四半期連結累計期間におきましては、期初に掲げた高効率ビジネスを具体化すべく、パッケージソフトの高品質化をはかり、ストックビジネスを推進した結果、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が当初の業績予想を大きく上回る見通しとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、不確定要素があり、現時点では修正いたしません。業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに開示させていただきます。

(注) 上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上